



2022年3月24日

各位

会社名 株式会社リベルタ
代表者名 代表取締役社長 佐藤 透
(コード番号 4935 東証 JASDAQ)
問合せ先 取締役管理部部長 二田 俊作
(TEL. 03-5489-7661)

ファミリー・サービス・エイコー株式会社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2022年3月24日開催の取締役会において、以下のとおり、ファミリー・サービス・エイコー株式会社（以下、「ファミリー・サービス・エイコー」といいます。）の株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式の取得の理由

当社は、中期計画として2025年12月期に売上高100億円、経常利益10億円を数値目標とし、この達成のため基本戦略（継続的に毎年30商品以上の新商品の発売）と4つの成長戦略（1. ヒット商品の育成と主要商品の再活性化、2. 自社EC強化、3. 新規ジャンル参入、4. 海外販路の強化）を掲げております。

ファミリー・サービス・エイコーは1976年の創業以来、浄水器、医療機器、生活雑貨、歯ブラシ及び除菌装置など様々な商品ジャンルの企画・製造・販売を事業とし、高品質な製品の提供を通じて安定的に成長を続けております。

ファミリー・サービス・エイコーが当社グループに加わることにより、健康雑貨、医療機器、歯ブラシ及び除菌装置、浄水器など当社グループにとって新たな取扱いジャンルを広げ、当社グループが有する国内外の販路へ拡販していくことが可能となります。また、ファミリー・サービス・エイコーの有する販路を活用し当社取扱い商品の販路拡大を図ることが可能となります。このようにそれぞれの強みを活かし協業することで当社グループの掲げる成長戦略の実現を図れるものと判断し、株式取得を決定いたしました。



2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	ファミリー・サービス・エイコー株式会社			
(2) 所 在 地	長野県長野市居町 43-1			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 深澤 育英			
(4) 事 業 内 容	医療機器製造・販売 浄水器の製造・販売 歯ブラシ及び除菌装置等の製造・販売等			
(5) 資 本 金	498 百万円			
(6) 設 立 年 月 日	1976 年 7 月 5 日			
(7) 大株主及び持株比率	深澤 育英 86.8% エイコー従業員持株会 13.2%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2019年3期	2020年3期	2021年3期
	純 資 産	1,395 百万円	1,475 百万円	1,608 百万円
	総 資 産	2,310 百万円	2,433 百万円	2,700 百万円
	1 株 当 たり 純 資 産	10,805.63 円	11,431.19 円	12,460.85 円
	売 上 高	2,366 百万円	2,365 百万円	2,655 百万円
	営 業 利 益	104 百万円	117 百万円	213 百万円
	経 常 利 益	112 百万円	135 百万円	225 百万円
	当 期 純 利 益	74 百万円	87 百万円	139 百万円
	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	573.50 円	675.56 円	1,079.65 円
	1 株 当 たり 配 当 金	50.00 円	50.00 円	50.00 円

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	深澤 育英
(2) 住 所	長野県長野市
(3) 上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	当社と当該個人との間には、記載すべき資本関係、人的関係および取引関係はありません。



4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	一株 (議決権の数：一個) (議決権所有割合：一%)
(2) 取得株式数	112,000株 (議決権の数：112,000個)
(3) 取得価額	※注1
(4) 異動後の所有株式数	112,000株 (議決権の数：112,000個) (議決権所有割合：86.8%)

(注1) 取得価額については、相手先からの要請により、開示は控えさせていただきます。
なお、取得価額につきましては、第三者機関による株式価値評価額をもとに合理的に算定したものとなっており、当社取締役会において公正かつ妥当であると判断し、決定しております。

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2022年3月24日
(2) 契約締結日	2022年3月24日
(3) 株式譲渡実行日	2022年4月1日(予定)

6. 今後の見通し

本件株式取得により、2022年4月1日付にてファミリー・サービス・エイコーは当社の連結子会社になる予定ですが、同社の子会社化に伴う当社連結業績への取り込みについては、第2四半期からの取込となる見込みです。2022年12月期の通期連結業績予想は現在算定中であり、今後開示いたします。

今後、当社の連結業績等に重要な影響を与える事象が発生した場合は、速やかに公表いたします。

以上